

令和7年1月31日

保護者様

印西市立本埜小学校
校長 市原 康之

令和6年度 学校評価に関するアンケート結果について

大寒の候、日頃より学校教育に対し御協力いただきありがとうございます。
さて、過日、保護者の皆様からいただきました学校評価に関するアンケート結果をとりまとめましたのでお知らせします。児童にも同様の項目でアンケートをとりましたので、合わせてお知らせします。

今後の学校運営の面で参考にさせていただき、より学校、家庭、地域が連携して教育活動を推進できるようにしてまいります。貴重な御意見をありがとうございました。

上段は保護者の割合
()は児童の割合

番号	評価項目(参考：保護者向け)	令和6年度 肯定的意見 (%)	令和5年度
1	あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。	83 (78)	82 (78)
2	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	82 (83)	83 (91)
3	お子さんは、授業がわかりやすいと言っていますか。	80 (94)	79 (83)
4	お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	80 (82)	88 (91)
5	お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。	98 (86)	100 (94)
6	学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。	90 (94)	89 (93)
7	お子さんは、健康に気を付けて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	78 (79)	82 (86)
8	学校は、一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができていると思いますか。	83 (94)	83 (85)
9	学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	75 (91)	85 (85)
10	学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	87 (92)	86 (87)
11	学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	87 (88)	91 (97)
12	学校の施設・設備は整っていると思いますか。	58 (87)	44 (81)
13	学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしていると思いますか。	77 (85)	83 (82)

結果をふまえ、今後の取組等を次のページに掲載しています。

今年度も異常気象による熱中症対策や12月から流行し始めた感染症対策を行う中で、児童の活動を制限することもありました。その中でも、子供たちの前向きな姿勢、保護者、地域の方々の御協力で行った一年でした。

(1) 学校教育目標について

教育目標を知っているという児童は78%、保護者は82%でした。多くの保護者の方に知って頂くことができました。引き続き、ホームページや毎月の「学校だより」など様々な機会を通してお伝えしていきます。

(2) 学習面について

「授業が分かりやすい」と回答する児童が94%で昨年度より11%増加しました。どの児童にもわかりやすい授業になるよう、日々職員研修の充実に努めました。学習教材のわかりやすい提示の工夫、ICTの有効活用、読書活動の充実、個に応じた指導の充実に努めるようさらに努力いたします。

絵画の県展では、学校として「奨励賞」を受賞しました。また、たくさんの児童が様々な分野で表彰されました。先生方の指導と子供たちの努力が評価されました。

(3) 豊かな人間性について

「友達を大切にしている」と回答する児童は、86%で昨年度より8%減少しました。学校は学習だけではなく、友達同士の関わりを学ぶ場でもあると考えます。学校ではさらに人権教育、道徳教育の充実、挨拶の大切さ、体の悪口、名前の悪口を言わない等、年間を通じて繰り返し指導をしていきます。

(4) 健康・安全教育について

「健康に気をつけて生活している」児童は79%で、保護者は78%でした。生活のリズムや健康について、学校と御家庭で共に取り組んでいきたいと思えます。引き続き「ほけんだより」等で健康について発信していきます。

学校行事には、ほぼ全員が参加して行うことができ、御家庭の御協力に感謝しています。また、教室内の温度調節や換気、熱中症や感染症予防に取り組んできました。

バスの乗り方については日々御意見を頂いております。バスの乗り方の掲示物を作成し、バスに掲示したり、子供たち同士で話し合いをしたり、バスの座席を決め静かに過ごせるようにしたりと日々指導を行いました。また、職員やバスボランティアと一緒にバス乗車し安全面に気をつけました。

(5) 施設、整備について

「学校の施設、整備は整っていると思いますか」では58%という御意見をいただいています。昨年度より14%向上しました。井戸水については、マンガン装置の設置も終了し、安全な水が提供できるようになりました。また、体育館の改修工事が終了し、子供たちが安全に活動できるようになりました。施設や周辺環境の老朽化が進んでいますが、安全第一で点検をし、市に連絡をとりながら改善するよう努力しています。

老木の伐採、剪定、教室床、校舎内壁の修繕、保護者の皆様の協力による除草作業、校庭整備など、今後とも児童が安全、安心に気持ちよく生活できるように取り組んでいきます。

(6) 教育相談について

「学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思う」と回答した児童は92%でした。昨年度より増加しましたが、8%の児童は「話を聞いてもらえていない」と感じています。児童一人一人が安心して学校生活を送れるように、全職員で今まで以上に児童一人一人を見

取り、声かけをし、相談しやすい環境をつくること。そして、きめ細やかな対応を行い、信頼を得られるよう努力していきます。

保護者の学校評価の項目で「わからない」と回答するものがありました。この結果を真摯に受け止め、学校の取組、学習指導、生徒指導等について御理解いただけるよう、様々な機会や手段を通して、発信していきます。

子供への教育は、学校、家庭、地域との連携と協働により成り立っています。今後とも、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。